

静岡県

土地改良



第8回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト入選（藤枝市岡部町殿）

○ 令和5年度 第1回 監事会	1
○ 令和5年度 第1回 理事会	1
○ 土地改良事業に関する要請	2
○ 農業農村整備の集い	3
○ 令和5年度 土地改良区等職員研修会	6
○ 令和5年度 新人、若手職員研修会	7
○ お知らせ つつじの会	7
○ 令和5年 春の叙勲	8
○ 未来へつなごう！ふるさとの水土里子ども絵画展 2023	9
○ しずおかむらたび Instagram フォトコンテスト	10
○ 行事予定（8～10月）	11



みどり
水土里ネット静岡
静岡県土地改良事業団体連合会

令和5年度 第1回 監事会



令和5年6月9日(金)、本会会議室において「令和5年度 第1回 監事会」を開催しました。

今回は(1)「令和5年度 監査計画について」、(2)「令和4年度決算監査について」、(3)「令和4年度決算監査の報告について」、(4)「本会と理事との契約に関する事項について」の全4議案について報告し、円滑かつ適正な運営を行うための確認・検討がされました。

令和5年度 第1回 理事会



令和5年6月28日(水)、静岡市産学交流センター(静岡市)において、「令和5年度 第1回 理事会」を開催しました。伊東会長をはじめ副会長2名、理事6名、監事2名の出席をいただきました。

会に先立ち、伊東会長はあいさつの中で6月初頭に県西部を襲った大雨災害に触れ、「土地改良施設が将来災害の加害者となりうることを考慮し、日常的な運用・点検とともに、必要な時には各機関への協力依頼も積極的に行うべきだ。これから迎える台風シーズンに備えて情報交換などを密に行い、地域農業の基盤として管理を進めていく必要がある」と呼びかけました。

引き続き伊東会長を議長とし、「令和4年度事業報告及び収支決算並びに財務諸表、財産目録について」をはじめとする全4議案が上程され、全て原案通り可決しました。

議 案

議案第1号 令和4年度事業報告及び収支決算並びに財務諸表、財産目録について

議案第2号 令和4年度資金運用の経過及び結果報告について

議案第3号 令和5年度臨時総会招集について

議案第4号 令和5年度臨時総会提出議案について

土地改良事業に関する要請



令和5年6月15日(木)、東京都内において、本会と県内7土地改良事業推進協議会が土地改良事業に関する要請活動を共同で行いました。

1 農業の競争力強化の推進

- 農業農村整備関連事業の必要予算の確保

2 農地中間管理機構関連農地整備事業の要件緩和と制度拡充

- 有機栽培を行う茶園における農地中間管理機構関連農地整備事業の下限面積要件の緩和

3 流域治水に向けた取組の制度拡充

- 農業用ため池等の地震・豪雨対策を図る国土強靱化予算の確保
- 流域治水の取組み加速化に向けた構想・計画策定等の支援

4 多面的機能支払交付金の制度拡充

- 活動組織の負担軽減のための事務手続きの簡素化
- 活動を継続するための十分な予算の確保

5 農地や土地改良施設等の継続的な維持管理と運用に対する支援

- 農業水利施設の改修整備等を円滑に実施するための予算の確保
- エネルギーの有効活用や電気料金高騰対策等支援

農業農村整備の集い



令和5年6月15日（木）、シェーンバッハサボー（東京都）において、「農業農村整備の集い」が開催されました。

この会は、全国の農業農村整備に携わる関係者が一堂に会して、現場が直面している喫緊の課題を共有・再認識し、諸課題に緊急に対応すべく、農業農村整備事業の一層の充実と推進を期することを目的に毎年開催されています。

全国から1,000名を超える土地改良事業関係者が参集し、来賓の農林水産副大臣の勝俣孝明氏をはじめとする多数の国会議員のご臨席のもと、盛大に行われました。

開会にあたり、全国土地改良事業団体連合会会長の二階俊博氏は、「闘う土地改良」の継続と強化の必要性を説き、「今後、来年度予算に向けた各種調整が始まるが、農家の皆さんの期待に応えられる予算の確保に一致団結して取り組もう」と訴えました。

来賓祝辞では、本県選出の農林水産副大臣の勝俣孝明氏、内閣府特命担当大臣（経済安全保障担当）の高市早苗氏、全国水土里ネット会長会議顧問の進藤金日子氏ほか多数の国会議員の方々から、日本の食料安全保障と国土強靱化という国家的課題の基盤である土地改良についての思いが語られました。

その後、要請案文を第46回全国土地改良大会開催主催である、千葉県土地改良事業団体連合会副会長の杉野宏氏が読み上げ、全会一致で採択となり、最後に参加者一同によるガンバロウ三唱で閉会しました。

「農業農村整備事業施策に対する要望決議」(抜粋)

全国の水土里ネットは、培ってきた経験と技術を活用し、「闘う土地改良」のスローガンの下、一致団結して、次の事項の実現を図ることを国に要請する。

記

- 一、 土地改良事業の計画的な推進のため、必要な予算を安定的に確保すること。
- 二、 食料・農業・農村基本法の見直しに当たっては、次の観点に留意して必要な規定を盛り込むとともに、関連する制度や事業・支援の一層の充実を図ること。
 - (一) 農業の競争力強化や、国産農産物の増産による輸入農産物からの置換え等を図っていくため、「農地の区画の拡大」や排水改良による「水田の汎用化」が引き続き重要であること。
 - (二) 農業用水を安定的に確保するため、「農業用排水施設の機能の維持増進」が引き続き重要であり、さらに、頻発する突発事故等を踏まえ、「農業生産の基盤の整備」に加えて、農業生産の基盤の保全管理が重要となっていること。
 - (三) 豪雨災害や大規模地震のリスクを踏まえ、農業・農村の防災・減災対策の強化が重要となっていること。
 - (四) 中山間地域等直接支払のみならず、基本法制定後に法定化された多面的機能支払が、農地・農業用水の維持等を図る上で重要な役割を果たしていること。
 - (五) 農業の生産基盤の整備及び保全管理に関する技術の開発及び普及が重要であること。
 - (六) 土地改良区は、食料生産に不可欠な農地・農業用水の整備及び維持管理という公共的役割を果たしており、食料安全保障の強化に向けて、運営体制の強化を図る必要があること。
- 三、 大規模災害からの復旧・復興や再度災害防止の取組を早急に進めること。また、災害対応のデジタル化など、事務手続の効率化等に向けた取組を推進すること。
- 四、 農業の競争力強化のため、農地の集積・集約化、米から高収益作物への転換、スマート農業の導入を促す農地整備を引き続き推進すること。

- 五、 農村地域の国土強靱化のため、老朽化した農業水利施設の更新・長寿命化や、豪雨・地震対策等を引き続き推進するとともに、燃料価格や電力料金が高騰する状況下においても安定的な用水供給等が可能となるよう対策を推進すること。
- 六、 ICT、AI 等の先進技術を活用して、土地改良施設の管理の省力化・高度化等を図る取組を推進すること。
- 七、 中小規模の土地改良区を対象とした合併など、土地改良区の運営基盤強化に対する支援を推進すること。
- 八、 流域治水の取組推進に当たっては、関係する農業水利施設の管理者や田んぼダムに取り組む農業者に過度な負担や責任が生じないように配慮すること。
- 九、 水田活用の直接支払交付金の見直しに伴う水田の畑地化を進めるに当たっては、現場の実情を踏まえ、引き続き必要な措置を講ずること。
- 十、 上記事項の推進に当たり、水土里ネットが有する技術、経験などを十分発揮できるよう配慮すること。

令和5年度 土地改良区等職員研修会

令和5年6月29日（木）、静岡県産業経済会館（静岡市）において、「令和5年度 土地改良区等職員研修会」を開催しました。今回の研修会には、土地改良区職員等37名の参加がありました。

講師には税理士の佐藤大地氏を招き、土地改良区複式簿記会計の決算処理について、主要なチェックポイント等の具体例を交えて講義していただきました。

研修会後半には、日本政策金融公庫と静岡県経済産業部農業局による「農業基盤整備資金の借入に関する諸手続きについて」の説明がありました。



カリキュラム

01 土地改良区複式簿記会計の決算処理について

- 決算書の確認
- 決算書に必要な諸帳簿
- 決算書の説明方法

【講師】

税理士 佐藤大地 氏

02 農業基盤整備資金の借入に関する諸手続きについて

日本政策金融公庫
静岡支店
静岡県経済産業部農業局
農業ビジネス課

複式簿記会計導入等相談窓口

土地改良区の複式簿記会計等の導入にあたり、会計の専門家（税理士）と連携して相談窓口を設置しています。会計等のご相談は、以下の窓口までお願いします。

【相談・お問合わせ先】 静岡県土地改良事業団体連合会 会員支援課

 054-255-5151  kaiin@sizdoren.jp

令和5年度 新人、若手職員研修会

令和5年4月19日（水）、本会会議室において、「令和5年度 新人、若手職員研修会」を開催しました。この研修会は県内の土地改良区の新人職員等を対象に開催され、今回は8名の参加がありました。

講師にはアール人材開発合資会社の旗持玲子氏を招き、社会人の心構え、コミュニケーションの大切さ、社会人生活の基礎となる考え方について講義していただきました。

参加者からは、「言葉使いやコミュニケーションで至らない点がこれまで多かったので改善に繋げていきたい」、「教えてもらったことを意識しながら実行していきたい」など前向きな声が聞かれました。



お知らせ つつじの会

本会では、全国各地で設立されている「女性の会」の本県での立ち上げに向けた検討会を昨年度から行ってきました。現在は、今年9月の『ふじのくに水土里ネットつつじの会（略称「つつじの会」）』の設立に向けて準備を進めております。

会員の皆様のご理解とご協力をお願い致します。



（写真）ふじのくに水土里ネットつつじの会 検討会

令和5年 春の叙勲

令和5年4月29日（土）付けで、地方自治や社会奉仕などへの功績を称える、「令和5年 春の叙勲」が発令されました。

本県土地改良関係者からは、功績の内容に着目し、顕著な功績を挙げた方に授与される旭日章に、富士東部土地改良区 元理事長の渡邊利明氏が受章の栄に浴されました。

ここに改めて氏の受賞に対しお祝い申し上げますとともに、今後一層のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。



きよくじつたんこうしょう
旭日単光章
わたなべとしあき
渡邊利明氏

- 富士東部土地改良区 理事長（元）
- 静岡県土地改良事業団体連合会 理事（元）

昭和32年3月に静岡県立沼津農業高等学校を卒業後、農業土木技術者としての静岡県に奉職する傍ら、兼業農家として水田栽培を主体として農業に従事し、長年にわたり技術者としての知識と経験をもとに農業振興に向け、地元調整等で大きく貢献された。

表紙写真



タイトル |

虫送りの火（何の虫おーくーる…）

撮影者 | 勝又 守洋 さん

撮影地 | 藤枝市岡部町殿

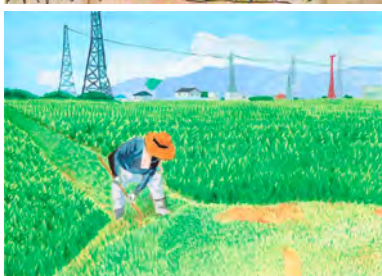
- ▶ ^{との}殿の虫送り 虫送りは、松明を焚いて火の中に飛び込む害虫を駆除し、虫の供養を行う農行事。農薬の普及により一時は途絶えていたが、昭和58年頃、元禄時代から虫送りに使われていた青銅の鐘が見つかったのをきっかけに、地元有志が呼びかけ伝統行事として復活させた。毎年8月23日に開催され、殿の夏の風物詩となっている。

\\ 未来へつなごう! //

ふるさと^みの水^と土^り里

子ども絵画展 2023

あなたの絵で農業や農村、はたらく人、大切な水路を守る人のすがたを伝えてください。
受賞作品は、12月5日(火)～11日(月)に東京都美術館において展示します。



応募資格

小学生以下

応募期間

2023年7月20日(木)～9月8日(金)

各賞

農林水産大臣賞、文部科学大臣賞、環境大臣賞、全国水土里ネット会長賞、
企業等協賛賞多数 ※ 副賞あり

主催

全国水土里ネット、都道府県水土里ネット

応募規定や応募方法などの詳細については、
本会または全国水土里ネットのホームページを
ご覧ください。

参加賞あり

静岡県内の応募者で、静岡県土
地改良事業団体連合会を通して
作品の応募を頂けた場合に限り



作品募集中！

#しずおかむらたび 夏 2023

しずおかむらたび Instagram フォトコンテスト



ふじのくに
美しく品格のある邑
Beautiful and Gracious Villages in FUKUOKA



夏2023
テーマ

心惹かれる
農村の暮らし



応募
期間

2023 7.1 Sat
>>> 9.30 Sat

応募条件

- ① しずおか農山村サポーター「むらサポ」の Instagram アカウント (@murasapo) をフォロー
- ② 「#しずおかむらたび夏 2023」、
「タイトル」、「撮影地(市町名、地区名)」、
「撮影時期(〇月上旬)」を記載して投稿

- ③ 応募はおひとり様 5 点 まで

※ 動画作品は対象になりません。

※ 5 点以上の応募があった場合、
最初の 5 点に応募対象になります。

表彰

入選 15 点

- ・ 「ふじのくに美しく品格のある邑」の
農産物を 3,000 円分お送りします☆
- ・ 12 月には 1 年間の入選作品の中から、
特選 1 点・準特選 2 点を選出します！



詳細は「むらサポ」を CHECK！

https://www.shizuoka-murasapo.net/info/instaphotocon_2023summer/

【行事予定 | 8～10月】

日 付	行 事 内 容	場 所
8月24日(木) 25日(金) 31日(木)	令和5年度換地計画実務研修	静岡県男女共同参画センター あざれあ (静岡市)
8月28日(月)	土地改良区理事長等会議	静岡県男女共同参画センター あざれあ
9月20日(木)	ふじのくに水土里ネットつつじの会 設立総会・第1回総会	パルシェ会議室 第2・3会議室 (静岡市)
10月4日(水)	令和5年度統合整備推進研修 (会計研修)	静岡県男女共同参画センター あざれあ
10月11日(水) ～13日(金)	第45回全国土地改良大会 福井大会	サンドーム福井等



水土里ネット静岡 (静岡県土地改良事業団体連合会)

■ 本 部 (事務局、総務経理課、会員支援課、事業支援課)

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
 TEL : (054) 255-5151 / FAX : (054) 255-3581
 E-mail : 総務経理課 soumu@sizdoren.jp
 会員支援課 kaiin@sizdoren.jp
 事業支援課 (事業・水土里) jigyo@sizdoren.jp
 (換地) kanchi@sizdoren.jp

■ 東部事業所

〒410-055 沼津市高島本町1-3
 TEL : (055) 920-2269 / FAX : (055) 920-2192
 E-mail : toubu@sizdoren.jp

■ 中部事業所

〒422-8031 静岡市駿河区有明町2-20
 TEL : (054) 286-9273 / FAX : (054) 286-9274
 E-mail : shisetsu@sizdoren.jp

■ 西部事業所

〒438-0086 磐田市見付3599-4
 TEL : (0538) 37-2316 / FAX : (0538) 37-2403
 E-mail : seibu@sizdoren.jp

本会ホームページ <http://www.sizdoren.jp>